

Morioka

盛岡

Life Story

ライフストーリー

フラワーバスケットを撮影する隊員

市の魅力発信に新風を 初の地域おこし協力隊が着任

本市初となる地域おこし協力隊に、5月1日、委嘱状が交付されました。着任したのは、東京都からUターンした2人。これまでの経験や外部からの視点を生かして、市の魅力発掘や情報発信に取り組み、盛岡が持つ魅力を全国にPRしていきます。

今後、「農を軸とした大ヶ生ライフモデルの構築」と「ユートランド姫神を軸とした玉山エリアの活性化」の活動テーマでも、地域おこし協力隊がそれぞれ着任する予定となっており、地域ブランドや地場製品の開発、地域活性化などに取り組みます。

●地域おこし協力隊とは？

人口減少や高齢化などの進行為著しい地方において、地域外の人材が生活の拠点を置き、おおむね1年から3年の期間で地域の活性化や定住・定着に向けて取り組み、地域力の維持・強化を図ることを目的とした制度です。

28年度時点で886自治体、3978人の隊員が活動しています。

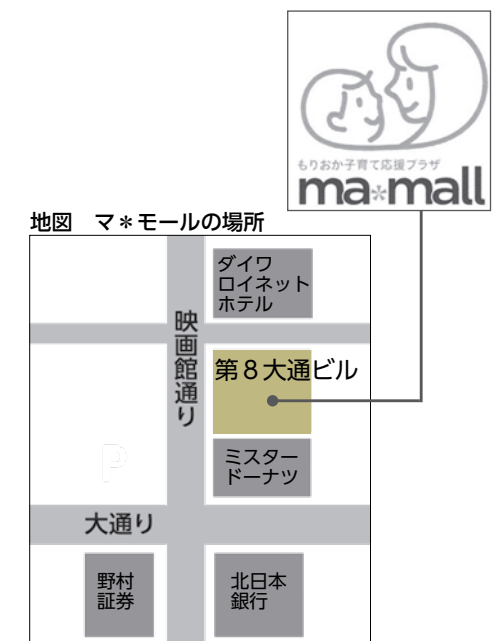
私たちが盛岡の
魅力をPR！

石井結莉さん（左）と
佐々木寛子さん



子育てを社会で見守る 新たな支援・交流の場が誕生

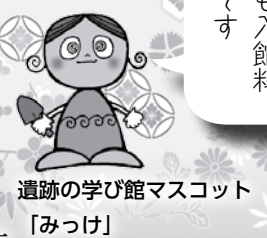
もりおか子育て応援プラザの開所式が4月22日、大通一丁目の第8大通ビルで行われました。愛称はma＊mall。同ビル3階に設置された同施設は子どもの遊び場や母親が子どもと一時的に離れ休息できるリラックスルームなどを備えています。また、子育て支援活動に利用できるセミナールームなど親と支援者が交流できる場も設置。娘の結愛ちゃん（1）と心結ちゃん（6）と訪れた西館克敏さん（41）＝向中野五＝は「街なかにあって立ち寄りやすい。雨で外で遊べないときにも利用したいですね」と遊び場ではしゃぐ2人を見つめほほ笑みました。



企画展に行こう！

原敬記念館企画展 「平民宰相を生んだ本宮村」

【日時】 6月3日(出)～8月20日(日)
9時～17時
【場所】 原敬記念館（本宮四）
【内容】 原敬の出身地・本宮村（現在の本宮）の歴史を紹介
【問】 同館☎636-1192
【広報ⅠD】 1019464
▶ギャラリートーク
【日時】 6月11日(日)13時半～14時15分、
7月1日(出)15時15分～16時、
8月20日(日)13時半～14時15分
【内容】 同企画展の見どころなどを担当者が解説



遺跡の学び館マスコット
「みっけ」



ギャラリートークの様子

遺跡の学び館企画展 「土器と共に生きる ～土器からよむ縄文人の手仕事～」

【日時】 6月3日(出)～9月24日(日)
9時～17時※入館は16時半まで
【場所】 遺跡の学び館（本宮字荒屋）
【内容】 土器に残された縄や、編み布の痕跡などから、当時の人々の暮らしや手仕事を考える
【問】 同館☎635-6600
【広報ⅠD】 1009440
▶縄文ストラップ、網代編みコースター作り
【日時】 6月～9月の第2・4土曜
10時～11時半、13時～14時半
【内容】 ▶縄文ストラップ
植物の繊維をよって、ストラップを作る
▶網代編みコースター
折り紙を縦横に編み込みコースターを作る



▲縄文ストラップ

▲網代編みコースター

遺跡の学び館ボランティア募集

遺跡の学び館のさまざまな行事運営を支援するボランティアスタッフを募集しています。

【対象】 遺跡に興味があり、日曜・祝日の行事や平日の各種団体の体験学習などをサポートできる人

【募集人数】 若干名

【問】 同館☎635-6600

突撃取材

玉山地域の好きなところを教えてください！

in オオヤマザクラまつり（5月7日）

関連記事10ページ

玉山支所前食堂のホルモン！

姫神山から見る景色

萩川そばー

堀江由美子さん（33）

聖羅さん（中学1年）

秋則さん（42）

自然が豊かで、空気がおいしい

気さくな人柄

のびやかな風景で、落ち着く

山菜がおいしい

石崎永遠さん（高校1年）

石川蓮さん（中学3年）

四戸壮一郎さん（高校1年）

大滝員さん（86）

リレートーク もりおか今昔物語

vol.55

生まれも育ちも紺屋町です。子どもの頃の遊び場は主に盛岡城跡公園。友達と缶蹴りやかくれんぼ、ボール遊びなどをして日が暮れるまで遊んでいました。その頃は、多目的広場のパラ園遊りにミニ動物園がありましたね。ツキノワグマやサルなどがいたんですよ。近所で動物と触れ合えるとあって、わくわくしながら通っていましたね。

今は実家の莫産九・森九商店の7代目として生活雑貨などを取り扱っています。お客様との何気ない会話が楽しいですね。盛岡の魅力は川や風の心地よい音、自然を感じられるところだと思います。地域のことを地元の人にもっと知ってもらい

住み続けたいと思える街に
森理彦さん（39）＝紺屋町＝

たいと、7年前に「もりおか中津川まち歩きスタンプラリー」を始め、毎年開催しています。街を好きになってもらい、にぎわってほしいですね。地元愛にあふれている人が多いので、これからも協力しながら「盛岡にいたい」「住み続けたい」と思う人が増えるように活動していきます。

今回は、森さんが紹介する人が登場します。

シリーズ「盛岡さんさ踊り・40年を振り返る」②

盛岡さんさを支える「伝統さんさ踊り団体」

もともと、地域ごとに受け継がれてきたさんさ踊りは、テンポも速く、また、踊りも多様・複雑なため、誰もが踊れるものとして一般に普及するのは難しいと考えられていました。

こうした問題を解決したのが伝統さんさ踊り団体で構成する「盛岡さんさ踊り振興協議会」です。昭和52年、盛岡夏まつり実行委員会の依頼で、各地域で踊られているさんさ踊りをミックス



見守りつなぐ 民生委員・児童委員

～100年間、このまちとともに～

民生委員・児童委員は困っている人と適切な専門機関をつなぐパイプ役としても活動しています。また、核家族化が進み、近所付き合いが希薄になる中、互いに助け合い、誰もが安心して住み続けられる地域づくりのために、住民や関係団体と連携、協力して人と人とのつながり作りを進めています。【問】 地域福祉課☎626-7509



河南地区民生委員協議会の浅沼よし子会長

- こんなとき、独りで悩まず相談を
 - ・困り事を、どこに相談したらいいかわからない
 - ・高齢者の独り暮らしで心細い
 - ・子育てについて相談できる場所を知りたい
- こんな活動もしています
 - ・地域の実情に応じた、高齢者や子育て家庭の居場所づくりや仲間づくり
 - ・地域や学校の行事に参加して住民と交流

「65歳以上の世帯等調査」で各世帯を訪問します

市は、保健指導や避難支援などに役立てるため、65歳以上や災害時に避難支援が必要と思われる人を対象に、6月から調査を実施します。また、子育てサロン等に関する意識等調査なども一部地域で実施します。民生委員・児童委員が各家庭を訪問するので、ご理解とご協力をお願いします。

※民生委員・児童委員の連絡先については、地域福祉課にお問い合わせください

広 告

一般財団法人 岩手済生会

こころのホスピタル

三田記念病院

当院ではストレス、うつ、不安、もの忘れ等、心に関する治療を行っております。

認知症病棟の他、5階病棟には個室もあります。

●受付時間／8時30分～11時

●診療時間／8時30分～17時15分

（第1・3土曜日8時30分～12時30分）

●休診日／日曜・祝日

第2・4・5土曜日

創立記念日 6月18日

年末年始 12月29日～1月3日

盛岡東警察署 加賀野交番

三田記念病院

盛岡バイパス

●岩手大学 附属中学校

Tel 019-624-3251

盛岡市加賀野三丁目14-1

三田記念病院 検索

（一財）岩手済生会 盛岡市長田町24-7 ☎019-622-7327

広 告

インターネット回線なら

リードコナン光

With NTT東日本

月額（税別）

戸建て

4,800円～

月額（税別）

マンション

3,800円～

※プロバイダ料金込み、2年割適用の場合の料金です。工事費、解約費、各種手数料は含みません。

●Pon Poco Ponet アドレス

●お申込み・お問合せ

株式会社 リードコナン

Tel.019-613-3345

〒020-0051 盛岡市下太田沢田 68-40